

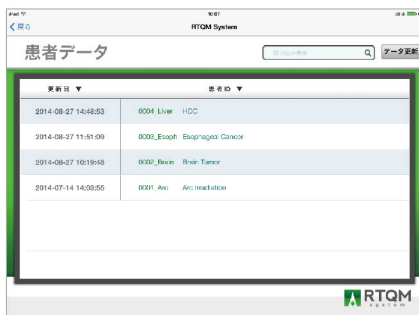


MU Verify

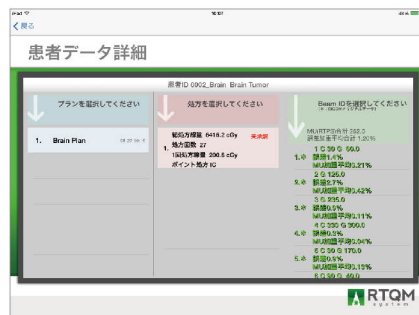
[独立MU検証アプリケーション]

標準ビームデータを使用し、より独立したMU検証を行うアプリケーションです。治療計画装置からデータをエクスポートするだけで、瞬時に、簡便で確実なMU検証が実現できます。手入力をなくす事で、入力間違いも起こりません。

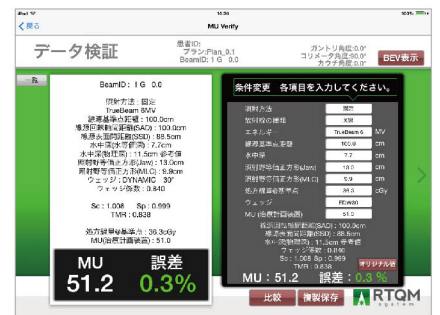
水等価深をCT画像と標準CT値-密度変換テーブルにより自動計算	X線のMU検証	視認性に優れたインターフェイスを採用
アーク照射に対応	Field-in-Fieldに対応	施設間連携に対応可能
各社治療計画装置に対応	各社リニアックに対応	ビームデータは各社リニアックの標準データを装備 (自施設データ入力も可能)
施設ビームデータ入力不要	BEVにDRRを表示	クラークソン法



受信した患者データは一覧で表示されます。



患者を選択すると、プラン、処方線量が表示されます。この時点でMU検証は完了しています。



水等価深も手入力無しに自動計算可能です。

パラメータの変更が可能

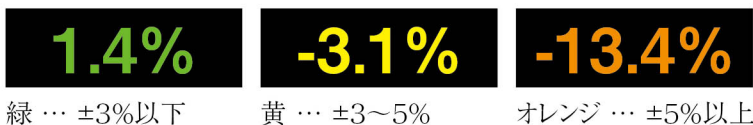
各パラメータはiPadもしくは、M1以降のチップを搭載したMacパソコン上で簡単に変更し、その場で誤差を確認する事ができます。

また、パラメータを変更したデータは元のデータにひも付けして保存する事ができます。

誤差を一目で確認

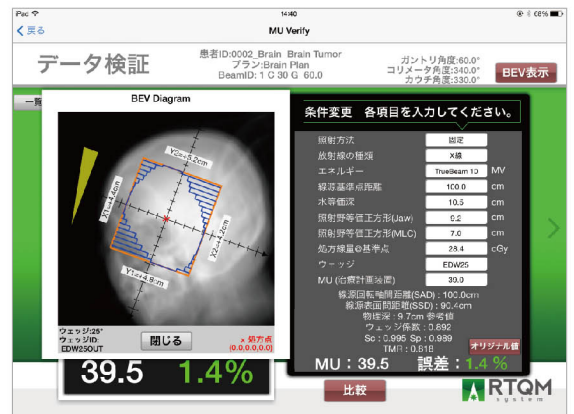
誤差は数値によって異なった色で表示されます。

計算結果を色で分類する事で、一目で結果を把握できます。



BEVにDRRを表示

DRRを表示することにより、分かりやすいBEV表示になっています。

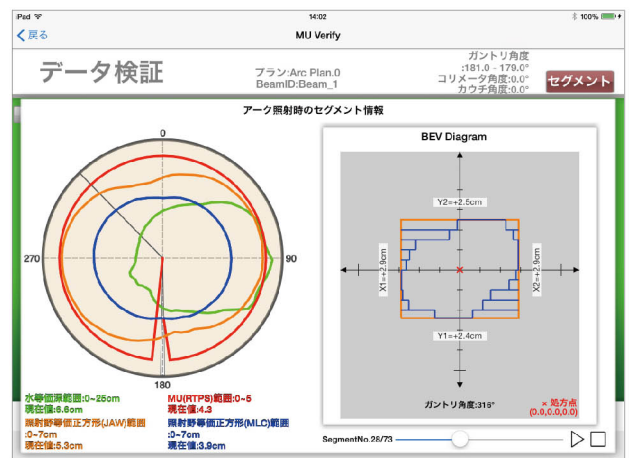


アーク対応

コントロールポイント毎の水等価深、MU値、等価正方形等を表示します。

レポート作成機能

検証結果レポートをiPadもしくは、M1以降のチップを搭載したMacパソコン上に表示し、PDFでサーバーへ送信する事も可能です。サーバーへ送ったデータは院内ネットワーク上の他の端末から参照したり、治療RISへ貼付ける事もできます。



体験版「MU Verify」アプリを App Store と Google play よりダウンロードしてご利用頂けます。

